

22PO-am007

Iboga 型インドールアルカロイド類の網羅的不斉全合成研究

○多田 隈太輝¹, 宮路 和則¹, 小暮 紀行¹, 北島 満里子¹, 高山 廣光¹ (¹千葉大院薬)

【目的】

モノテルペノイドインドールアルカロイドの一種である Iboga 型アルカロイドには、TRPM8 のアンタゴニスト活性を有する Catharanthine (1) やがんの化学療法薬として使われている Vinblastine (2) が含まれる。そこで、これら化合物の効率的な合成法の確立を目指して研究に着手した。

【方法・結果】

Diels-Alder 反応により合成した 3 を、酵素を用いた加水分解反応に付すことで光学活性な 4 へと導き、これを共通中間体として 1, 2 両化合物の合成を検討している。5, 7 の合成まで終了しており、インドール 3 位へのアルキル化を経た 1 および 8 の合成についても報告する。

